



全国に向けて
奥多摩から発信!

日本演出者協会について

日本演出者協会は、1960年に設立された日本における唯一の専門的舞台演出家の協会です。プロもアマチュアも参加できる協会です。目的は、「芸術的能力の向上のための研究・芸術上の相互援助をはかることを通じて日本演劇の発展に資すること」などです。全国の若手育成のために「演劇大学」、「国際演劇交流セミナー」、「日本の戯曲研修セミナー」、「若手演出家コンクール」、また被災地支援事業のフェニックス・プロジェクトなどを実施しています。構成会員は、現在585名です。

社会包摂部員【東北】大河原準介【関東】荒川貴代・落合咲野香・柏木俊彦・河田園子・菅野直子・佐川大輔・菅田華絵
谷口真記・野崎美子・畠山邦男・前嶋のの【北陸】黒田百合【関西】庄崎隆志・高井恵美【中国】和田喜夫【九州】五味伸之

樹も 土も 太陽も
風も

あなたも、
みんな友だち

東京とは思えない

美しい大自然に囲まれた

奥多摩町のお話です。

講師プロフィール



落合咲野香
(ダンス/職員向け)

英国劇団「Oily Cart」の東京、ロンドンでのWSで作品制作を学び、シアタープランニングネットワーク「ホスピタルシアタープロジェクト」に2016年より参加。障がい児とその家族一人ひとりに寄り添い、五感に働きかけるインクルーシブシアターを創作している。



河田園子
(表現)

1996年度から演劇・演出に携わり、2017年度文化庁新進芸術家海外研修員として渡英。地域劇場の役割や演劇の社会的価値観を学ぶ中で、社会包摂についても研修。帰国後、インクルーシブシアターの普及に努めている。



野崎美子
(表現)

英国 (RADA)・ロシア (モスクワユーゴザバト劇場)で俳優教育、演出を学ぶ。国籍や障がいを問わず融合する演劇を創造。「サインアートプロジェクト・アジアン」「岐阜ろう劇団いぶき」など、聴覚障がい者と健常者が共演する舞台を多数演出。



櫻井音斗
(音楽)

国立音楽大学演奏学科打楽器専攻卒業。五嶋みどり氏が理事長を務める「ミュージック・シェアリング」に所属。障がい児へ打楽器指導を行う。幼児指導にも精通し音楽講師として500名以上の指導実績がある。東京文化会館ワークショップリーダー。

山も太陽も人によって見え方が違うもの



協会内での共生分野の取り組み開始に合わせて、仕事に関わりのあった東京多摩学園山下園長に問い合わせたのが始まりでした。全国の協会員有志と部をつくり、切磋琢磨しながらさまざまな議論と調整を続け、新型コロナにも負けず、5カ年計画の1年目にやっとたどり着きました。『楽しくつながるプロジェクト』は、障がいを持つ人との演劇創作を通して、日本に新たな価値観を生み出すための事業だと考えています。表紙の絵は東京多摩学園利用者・斉藤国義さんの作品です。作者にしか見えない景色と空気、生へのエネルギーと地域の鼓動が伝わってくるようで、私は大好きです。

実行委員長 畠山邦男



絵: 斉藤国義

